



織部皿 江戸時代初期



能面 老女 室町時代初期



伊万里色絵四段重(白洲家伝来) 江戸時代

白洲次郎生誕120周年記念特別展

白洲次郎・白洲正子

武相荘折々のくらし



婚約時代互いに贈った次郎の
ポートレート(部分) 1928年

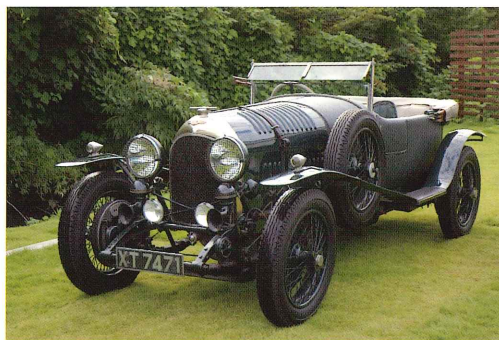


婚約時代互いに贈った正子の
ポートレート(部分) 1928年

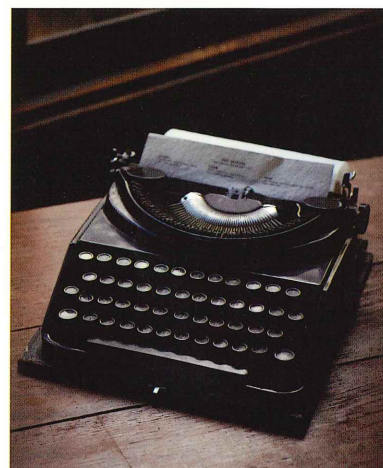
Special Exhibition to Commemorate the 120th Anniversary of Jiro Shirasu's Birth
Jiro and Masako Shirasu Their Beauteous Everyday Life at Buaiso



シャネル製スーツ プレタボルテ



1924年製 ベントレー XT7471 ワクイミュージアム蔵
(8月14日まで展示)



オリベッティ社製タイプライター

※提供および所蔵の記載がないものは全て旧白洲邸 武相荘
※ポートレート、1924年製ベントレー以外は全て撮影:浅井佳代子

2022年

7月16日(土) ▶ 9月25日(日)

午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

入館料:一般1,200(1,000)円、大学生600(500)円 ※()内は20名以上の団体料金

- 高校生以下無料(学生証、生徒手帳などをご提示ください)
- 神戸市居住の65歳以上の方は、年齢と住所が証明できるものをご提示いただくと600円
- 障がい者手帳またはスマートフォンアプリ「ミライロID」などのご提示で無料

休館日:月曜日(ただし7月18日、9月19日は開館)、7月19日、9月20日

【主催】神戸ゆかりの美術館、神戸新聞社、朝日新聞社

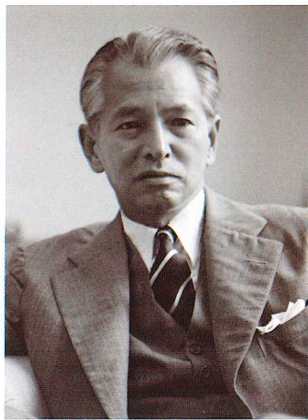
【特別協力】旧白洲邸 武相荘

【協力】ワクイミュージアム 【協賛】ダイキン工業、竹中工務店

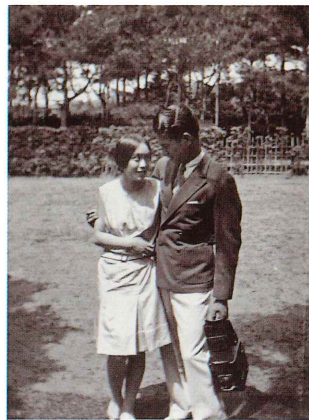
神戸ゆかりの美術館
KOBE ARTISTS MUSEUM

〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中2丁目9-1
TEL(078) 858-1520 FAX(078) 858-1522
<https://www.city.kobe.lg.jp/yukarimuseum/>





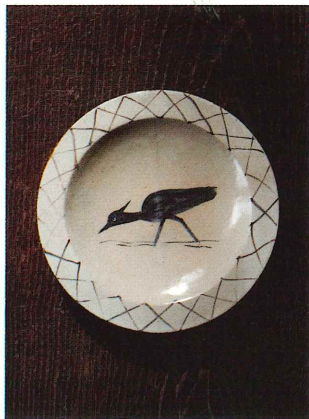
東北電力会長時代の白洲次郎 1952年
撮影：朝日新聞社



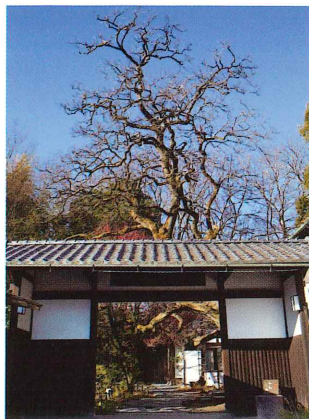
婚約時代の次郎と正子。大磯にて 1929年



白洲正子 提供：旧白洲邸 武相荘



北大路魯山人作 銅絵鳥文皿 1955年



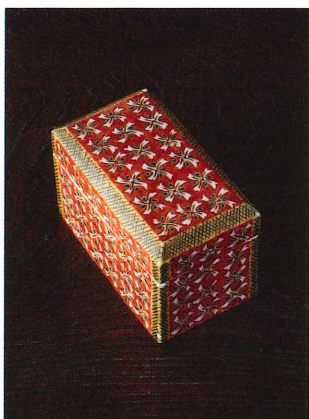
武相荘「瓦葺門」



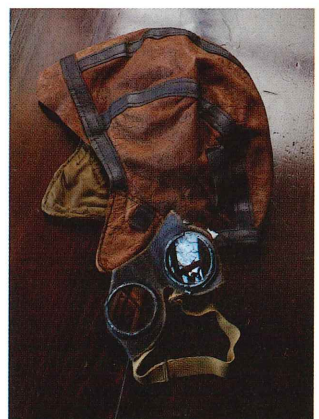
ドレス(樺山家伝来) 1880年代後半～90年代前半
(明治20年代前半)



桂・単(宮廷装束 樺山家伝来) 明治～大正時代



富本憲吉作 色絵四弁花模様箱 1940年頃



ドライビング・キャップ、ゴーグル

白洲次郎(1902-85)は、ケンブリッジに学び、英国流の教養と洗練されたマナーを身に付け帰国しました。第二次世界大戦後の占領下、次郎は吉田茂に請われてGHQとの折衝にあたり「従順ならざる唯一の日本人」と称されるほどの強い信念をもって日本の復興のために尽力しました。

白洲正子(1910-98)は薩摩藩出身の樺山伯爵家に生まれ、自らの意思でアメリカに留学し、帰国後に会った次郎とたちまち恋に落ち結婚しています。

戦争が始まると、二人は東京郊外の鶴川村に農地付の農家を購入します。この家は武蔵と相模の間に位置したことから「武相荘」と命名されます。正子は青山二郎や小林秀雄との出会いを機に骨董に深く惹かれるようになり、また、きものを愛し、随筆家として活躍します。

本展は、次郎と正子の愛用品や史料など、旧白洲邸 武相荘の所蔵品などにより、二人の暮らしや素顔に迫り、日本文化や暮らしの中の美、心のあり方をみつめようとするものです。

解説会：7月23日、8月6日、20日、27日、9月3日 いずれも土曜日

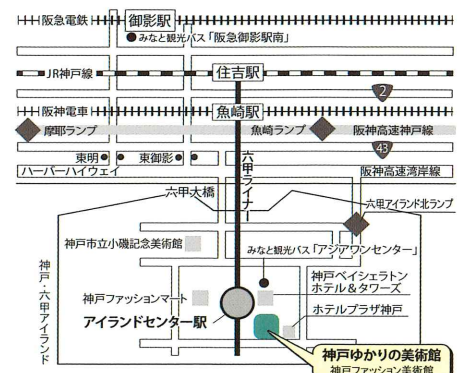
会場：映像室 午後2時～(約30分間) 定員20名

当日先着順(午後1時30分から受付にて整理券を配布)

学芸員が展覧会について解説します。

※参加費は無料ですが、一般および大学生の方は当日使用できる特別展観覧券が必要です。

本展および関連イベントは、今後の諸事情により変更する場合があります。最新の情報は美術館公式HPでご確認ください。



【交通】

電車/JR「住吉駅」、阪神「魚崎駅」乗り換え、六甲ライナー「アイランドセンター駅」下車南東すぐ バス/阪急「御影駅」南側から、みなと観光バス131系統で「アジアンセンター」下車南へ徒歩3分 ※車でお越しの方は美術館隣接の神戸ファッションプラザ駐車場(有料)をご利用ください。

※提供および所蔵の記載がないものは全て旧白洲邸 武相荘
※中段、下段の写真は全て撮影：浅井佳代子

神戸ゆかりの美術館
KOBE ARTISTS MUSEUM

〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中2丁目9-1
TEL (078) 858-1520 FAX (078) 858-1522
<https://www.city.kobe.lg.jp/yukarimuseum/>

